

「新しい学校」 ひふみ学園岩村本校 設立VISION

～山村地域における教育移住の可能性～

2024年2月

ひふみコーチ株式会社

はじめに ～設立の想い～

2024年1月27日、NHKスペシャル「話そう！“学校”のみらい 不登校30万人から考える」が放映されました。30万人は多いのか？「不登校なんて、昔から居た」という人もいるし、「スティーブジョブスも不登校だった」という人もいます。

私は、30万人を一般化してはいけないと思っています。一人ひとり違った人間、違った事情、違った思い、違ったサポート、違った未来があるからです。

個別最適な学びとは、一人ひとりを見取る。ということに尽きます。ひふみ学園では、一人ひとりを丁寧に見取ることで、社会の一員として税金を払う大人を育てます。

2024年2月5日

ひふみコーチ株式会社
代表取締役社長 秋田稲美

目次

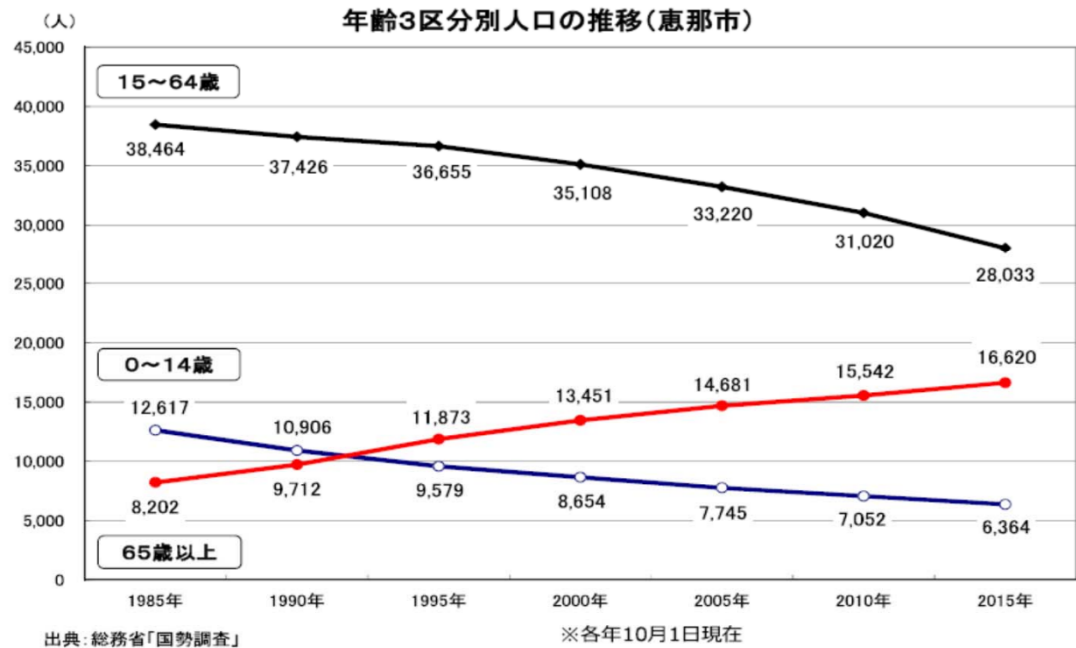
1. 社会課題の現状

2. 設立概要

1. 社会課題の現状

社会課題の現状<少子化>

全国的に問題となっている人口減少は、恵那市全体としても問題となっており、若年者人口は減少傾向。特に、恵南地域の人口減少は街部と比較して減少率が顕著。



引用：統計からみた恵那市の現状(岐阜県)

		人 口			世 帯 数		
		数値	増減数	増減率	数値	増減数	増減率
大井町	令和2年	12,817			5,200		
	平成27年	13,259	-442	-3.33%	5,141	59	1.15%
長島町	令和2年	9,378			3,598		
	平成27年	9,758	-380	-3.89%	3,495	103	2.95%
東野	令和2年	1,572			575		
	平成27年	1,647	-75	-4.55%	575	0	0%
三郷町	令和2年	2,263			716		
	平成27年	2,410	-147	-6.10%	717	-1	-0.14%
武並町	令和2年	2,926			1,126		
	平成27年	3,047	-121	-3.97%	1,028	98	9.53%
笠置町	令和2年	1,125			389		
	平成27年	1,243	-118	-9.49%	412	-23	-5.58%
中野方町	令和2年	1,431			478		
	平成27年	1,563	-132	-8.45%	481	-3	-0.62%
飯地町	令和2年	570			220		
	平成27年	621	-51	-8.21%	208	12	5.77%
岩村町	令和2年	4,672		-7.63%	1,699		-0.88%
	平成27年	5,058	-386		1,714	-15	
山岡町	令和2年	3,773		-10.85%	1,390		-2.18%
	平成27年	4,232	-459		1,421	-31	
明智町	令和2年	4,903		-10.68%	1,838		-3.42%
	平成27年	5,489	-586		1,903	-65	
串原	令和2年	696		-11.45%	281		-3.44%
	平成27年	786	-90		291	-10	
上矢作町	令和2年	1,648		-15.92%	648		-10.00%
	平成27年	1,960	-312		720	-72	
合計	令和2年	47,774		-6.46%	18,158		0.29%
	平成27年	51,073	-3,299		18,106	52	

恵南地域

顕著な減少率

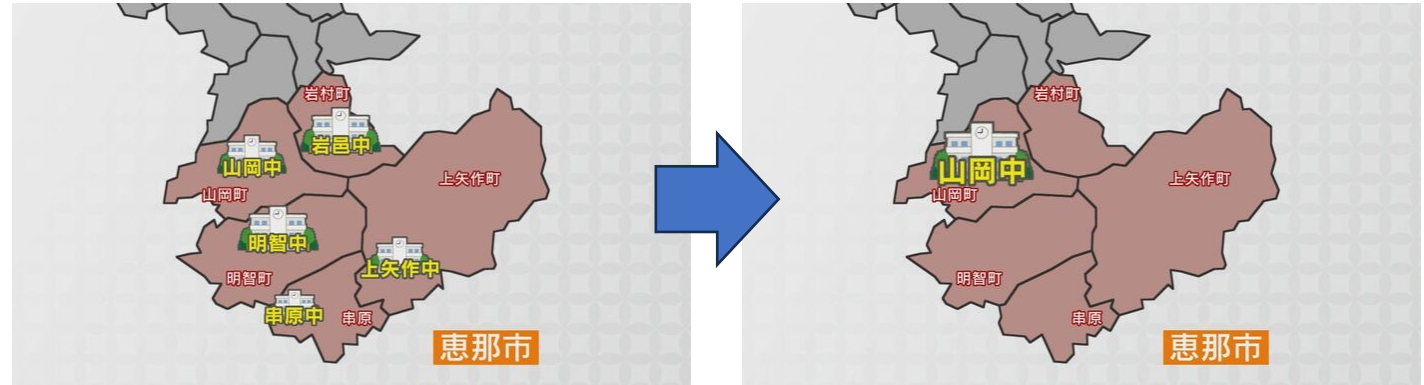
総務省統計局 令和2年国勢調査人口及び世帯数

社会課題の現状<少子化に伴う恵那市恵南地域中学校統合計画>

少子化に伴い名古屋市よりも広い県南地域の5つの中学校を1つに統合する計画。
スクールバスで毎日往復2時間の通学となる生徒が出る問題が報道されている。
恵那市恵南地域は、学校の存続自体が困難になりつつある。



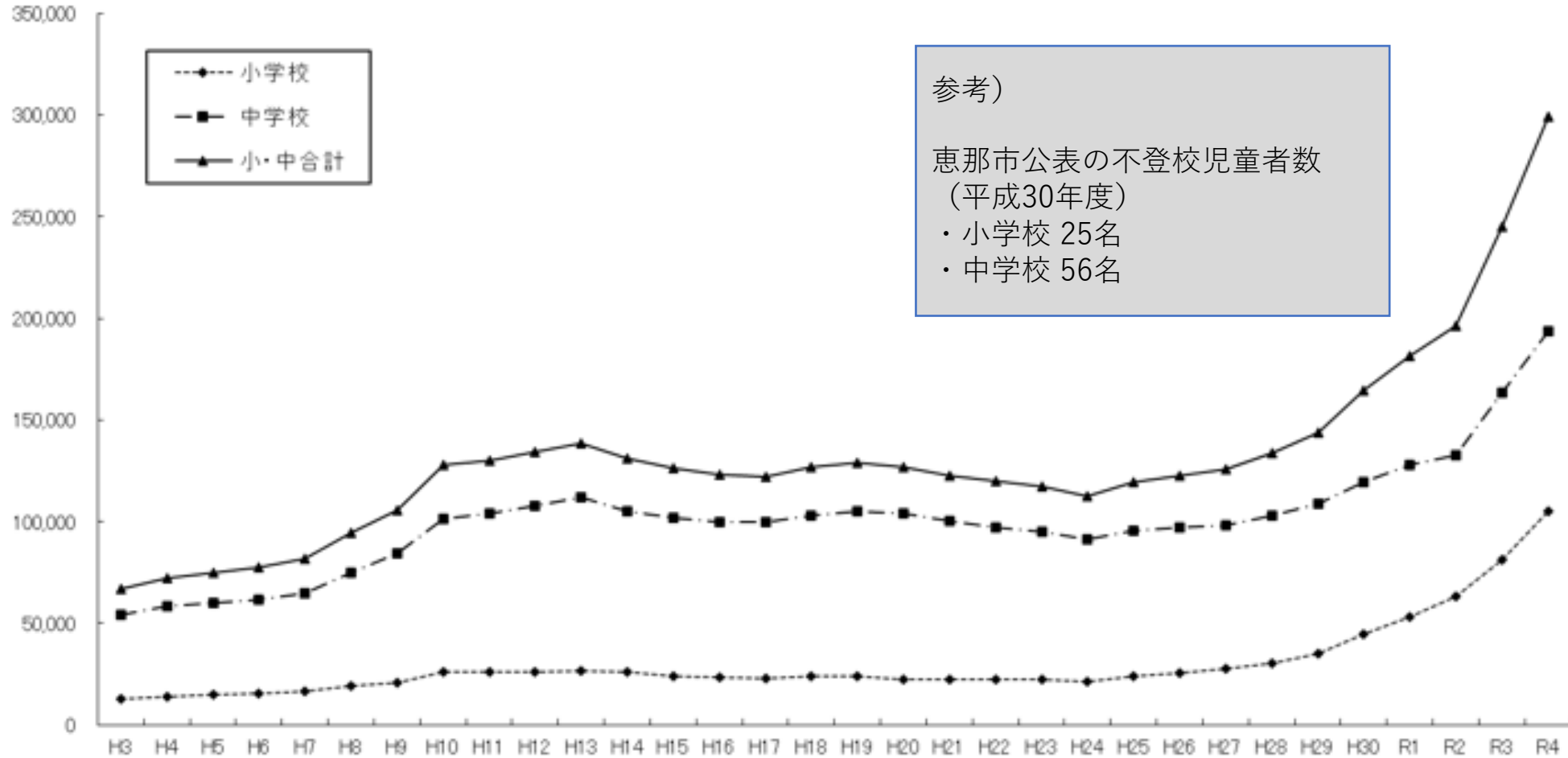
The screenshot shows a news article on the TBS News Dig website. The headline reads: 「まさかこんなことに…」 5つの中学校を1つにする学校の統合計画で住民が困惑 スクールバスで往復2時間の通学になる生徒も 静かな街で何が起きている? 岐阜・恵那市. The article includes a video player with a thumbnail of a person in a grey hoodie. A vertical text box on the left of the video says 「恵那市民は—」. Below the video, there is a quote: 子育てしやすいと思って“移住”してきたんですけどまさかこんなことに… The video is from CBCテレビ, aired on 2023年7月17日(月) 08:40.



<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/565279?display=1>

社会課題の現状<不登校>

**30万人にのぼる小中学生の不登校者数。この2年で急激に増加。
恵那市恵南地域でも不登校の子どもたちが当たり前に見受けられる。**



文部科学省 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果(令和4年度)

社会課題の現状<不登校に対する対応>

**不登校に対して国も対策を打っているものの限定的で、不登校者数は増える一方。
代替的な学びを提供するフリースクールには、保護者の全額負担。
恵那市恵南地域のような山村部では、不登校の子どもたちの居場所が無い。**

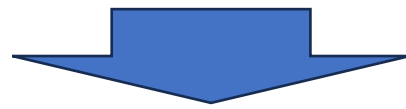
国・行政の対応

○2016年公布

義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律

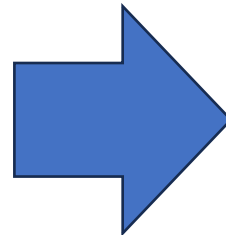
○2023年3月

「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」(COCOLOプラン) を取りまとめ



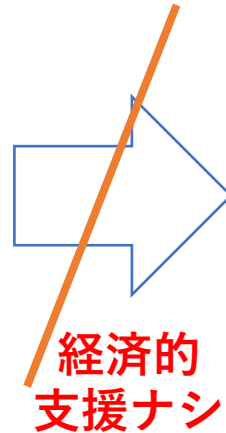
文部科学省が主導して対策は打つも、不登校者数は増える一方

- 不登校特例校 全国24校
- 適応指導教室の設置
(岩村にも存在するが利用条件がある)



フリースクールの現状

- フリースクールは基本的に民営施設
- 行政から経済的な支援も無く、学費は保護者負担。
- 学費の全国平均は33,000円 (文科省調査)
- 高校進学のための内申点の基礎となる、出席認定基準が無いことも課題。
- 岐阜県内には15のフリースクールがあることが把握されているが、恵那市には無い。



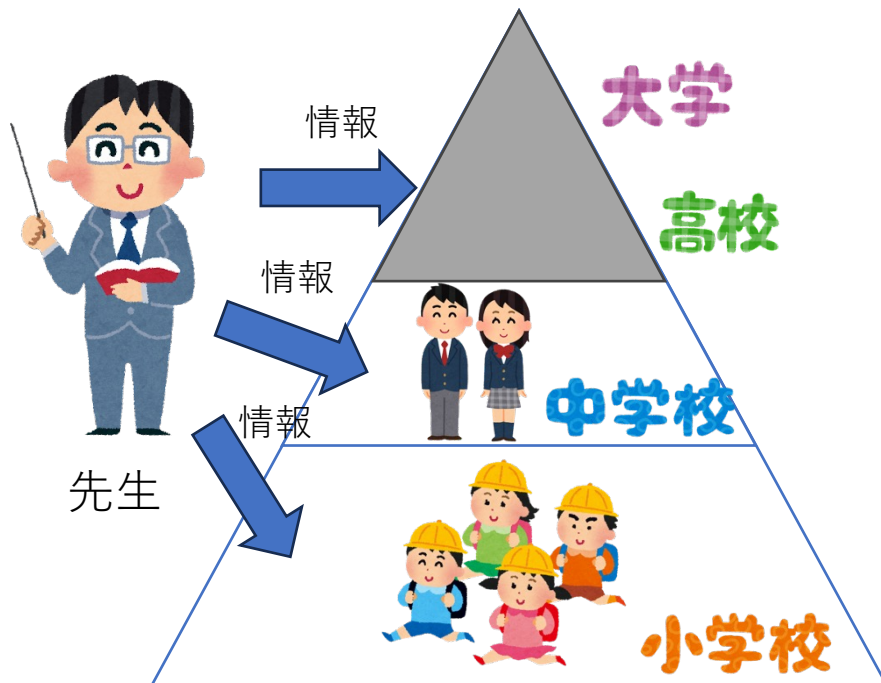
**恵那市恵南地域のような山村部では
不登校の子どもたちの居場所が無くなっている！**

不登校の原因は制度疲労を起こした公教育システム

明治時代に作られた公教育システムが、デジタル時代の子どもたちに合わなくなってしまった。
不登校になるのも理解できる時代に。

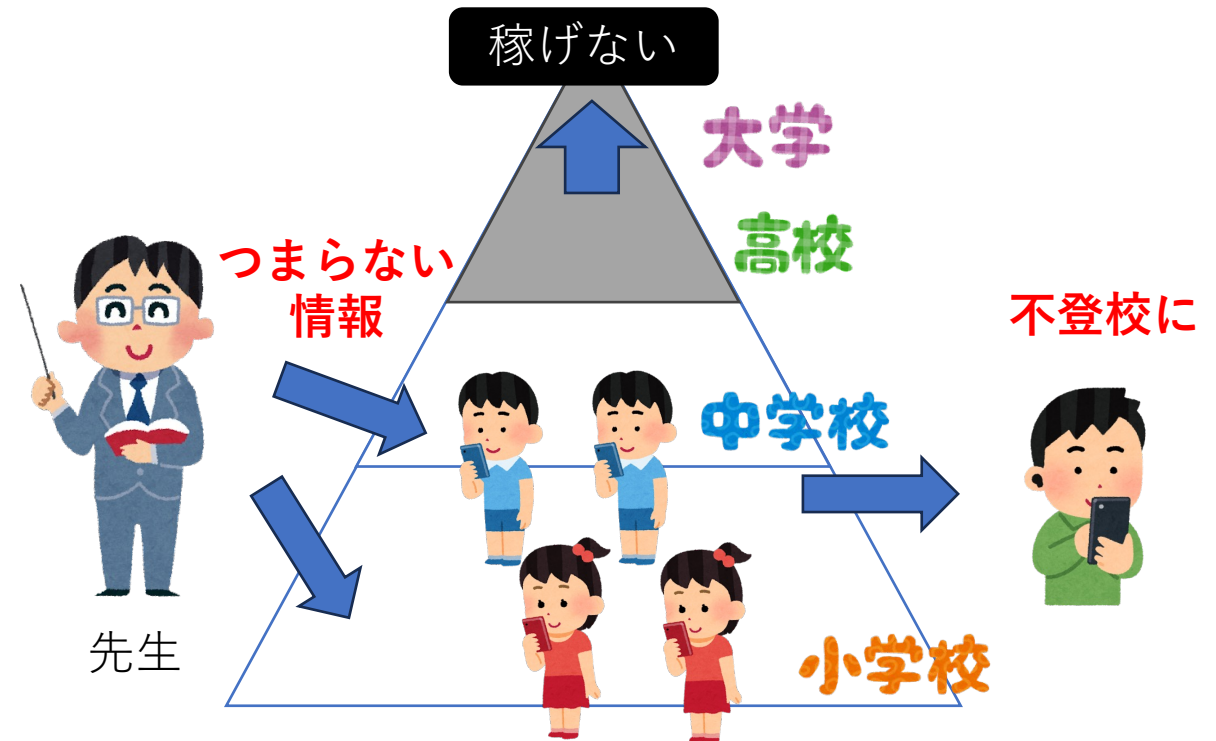
過去有効だった公教育システム

- ✓ 近代の公教育システム明治初期に学制として制定された延長上にある。
- ✓ 「同一年令同一内容同一時間」で「決められたことを出来るようになる」ためのシステムが特徴。
- ✓ 先生が一方向的に情報を伝達スタイルで、情報の入手が限られていた時代には有効だった。



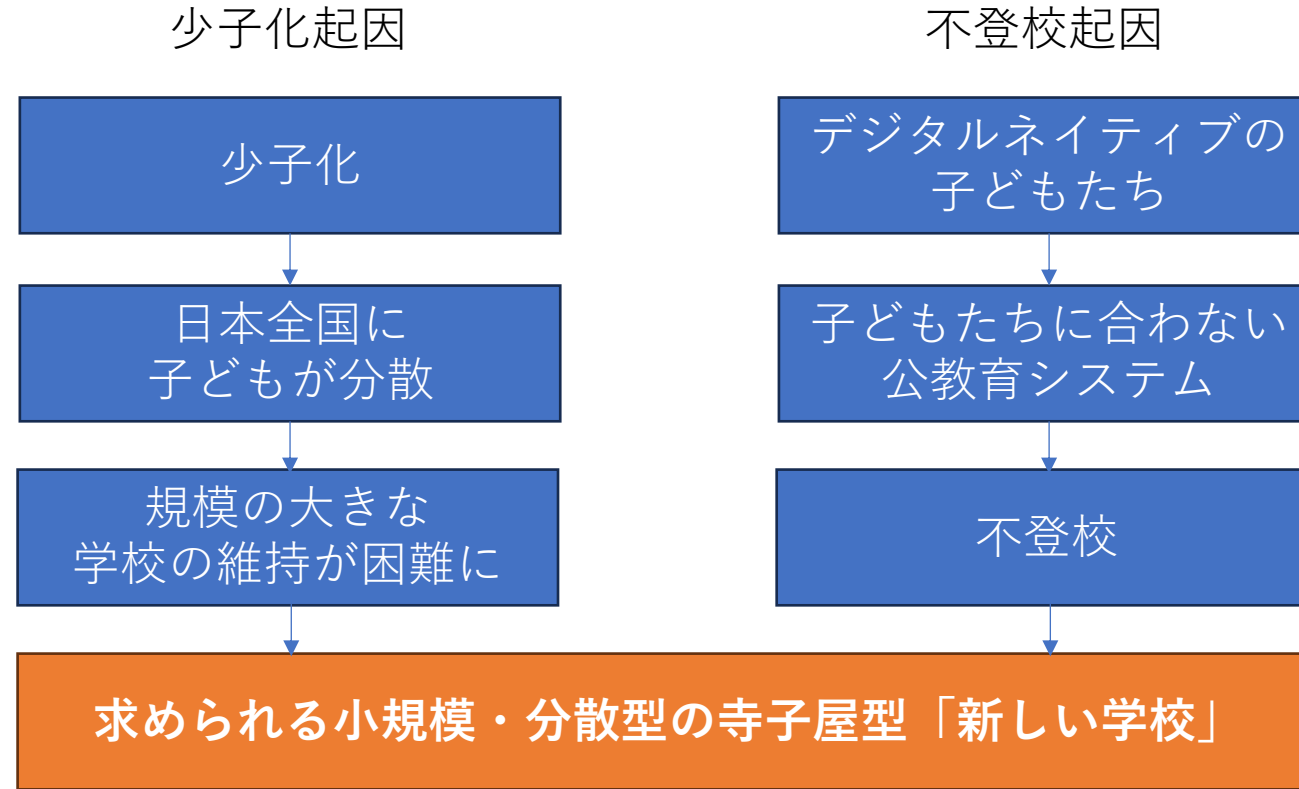
現状に合わない公教育システム

- ✓ 子どもたちは、小さい頃からタブレットなどを使い、自ら学びを獲得できるようになった。
- ✓ 興味関心も個々人でバラバラ。同じ時間で、先生から教わる事自体がつまらないことになってしまった。
- ✓ 加えて選抜をされて大学に行っても稼げない人が出てくるように。



山村地域だからこそ出来るグローバルな「新しい学校」

**急激な少子化と不登校課題の先には、少人数・分散型の「新しい学校」構築が必要。
地域との繋がりを大事にしつつ、ICTを使えば日本中・世界中の方と繋がれ、良質な学びも可能。
少子化の最先端に行く、山村地域だからこそ「新しい学校」が作れる。**



地域密着でありつつも、ICTを使って世界に繋がり良質な学びを得る。

中期VISION

岐阜県恵那市恵南地区において、グローバルな「新しい学校」を中心としたコミュニティ形成を行い、当該地域の実事実上の不登校者数が減少するとともに、教育移住が進み、地区全体が活性化している。

長期VISION

全国の農山村において、本学園の知見を横展開することで、新しい学校を中心とした持続可能なコミュニティ形成がされる状態になる。

2. 設立概要

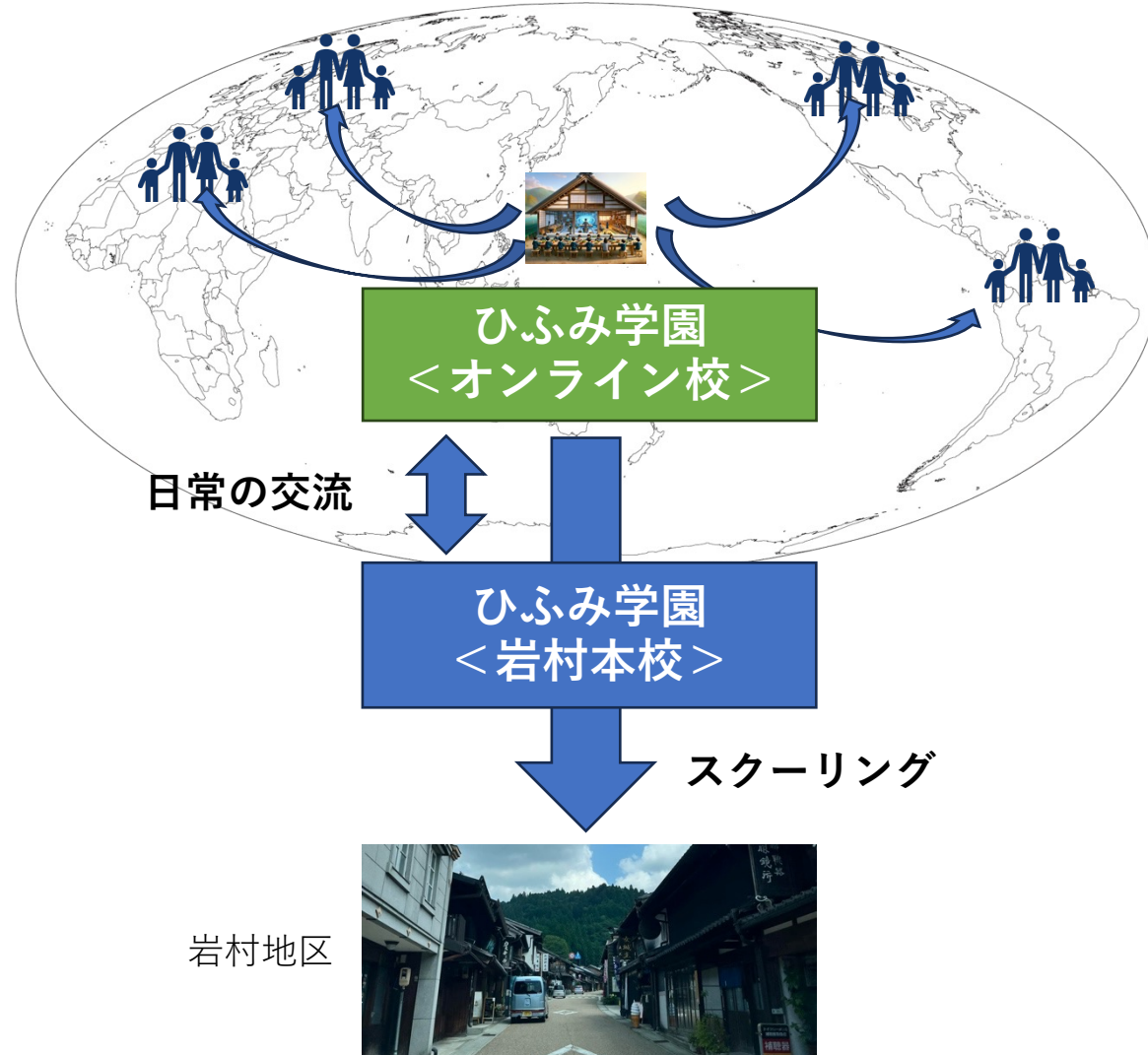
岩村地区を中心としたイメージ

「ひふみ学園」岩村本校を中核に、恵南地域の地元の方々と共に推進する。



グローバル視点でのイメージ

「ひふみ学園」オンライン校では日本中に住む子どもたちに新しい学びを提供すると共に、スクーリングを岩村で行うことで、子どもたちにとっての第2のふるさとをもたらす。



オンライン校は、ZOOMやDiscordなどのツールを活用し、日本中（場合によっては世界中）に住む子どもたちに対して、授業実施。

日常的に、岩村本校とオンライン校の子どもたちが交流。
スクーリングは、岩村本校の子どもたちが受入を企画。

オンライン校に通う子どもたちが、長期休暇を利用し、岩村地区でのスクーリングに参加。第2にふるさとに。

「ひふみ学園」は、今を生きる子どもたちに合った教育理念を掲げ2024年4月13日に開校。

■概要

学校の名称：ひふみ学園（英語表記：123School）

本校所在地：岐阜県恵那市岩村町218

対象：当初は小中学生を予定

開校予定日：2024年4月13日

運営会社：ひふみコーチ株式会社 代表 秋田稲美

運営責任者：開校準備室リーダー 松村直人

■建学の精神

地球で遊ぶ。

遊ぶために学ぶ。

■教育理念

グローバル*な人の育成

（地域を愛し、世界で活躍する人）

*「地球規模・世界規模」を意味するグローバル（Global）と「地元・地域」を意味するローカル（Local）という2つの英単語を組み合わせた造語。

■教育目標

啐啄同時（そったくどうじ）

* 啐啄同時は仏教の言葉で、「啐」とは、雛が内側から卵の殻をつつくこと、「啄」とは、ちょうどその時に親鳥が外側から殻をつつくこと。内側からと外側からのタイミングがぴったり合うことを「啐啄同時」と言います。児童・生徒が自ら「学びたい!」と求めた瞬間を見逃さず、教え導くことを教育目標に決めました。

■教育方針

- ・ 幸せに生きるための教育（自由の相互承認）
- ・ （ローカル）地域社会とのつながり
- ・ （グローバル）地球市民とのつながり
- ・ 主体的で対話的な探究学習
- ・ ICTをフル活用した個別最適学習
- ・ 起業家教育と職人教育を含むキャリア教育

END